

病院案内

診療科目：精神科 神経科 病床数：230床

診療時間	(受付時間)	月	火	水	木	金	土
9:30~	9:00~11:30	○	○	○	○	○	○
14:00~	13:30~15:30	○	○	--	○	--	--

※休診日：水・金・土曜日の午後 日曜日・祝祭日 年末年始・お盆

※面会時間 9:30~16:30

★お知らせ

メンタルホスピタル鹿屋では、地域での講演、事業所でのメンタルヘルスに関する講演、うつ病などの研修会等お引き受けいたしております。
お気軽にご連絡ください。



令和4年7月1日

★予約については

初診と木曜日午後

第1週目土曜日 児童思春期外来

診療実績

2022年度	外来患者数	初診	1日平均 外来数	月入院数	月退院数	平均入院 患者数	平均在院 日数
4月	1,753	88	70.1	35	31	203.7	185.2
5月	1,583	83	68.8	23	24	206.2	272.0
6月	1,746	90	64.7	21	30	199.1	234.3
認知症関連：18.3(3ヶ月平均)				病床稼働率：88.3%(3ヶ月平均)			

認知症疾患医療センター

専門医療相談窓口 ☎ 0994-36-1870

受付時間：午前9時～午後5時 月～金
(祝日、年末年始を除く)

連携担当員：西迫

- 主な役割
- ☞ 認知症疾患に関する専門医療相談
 - ☞ 鑑別診断とそれに基づく初期対応
 - ☞ 合併症・周辺症状への急性期対応
 - ☞ かかりつけ医等への研修会の開催
 - ☞ 認知症疾患医療連携協議会の開催

編集後記

今年は非常に短い梅雨となり、夏本番を早々に迎える事となりました。梅雨の中、目を喜ばせてくれるアジサイも見頃を終え、少し寂しい気持ちにも……。毎年アジサイを見ると以前デイケアを利用されていた女性を思い出します。アジサイの花を「手毬みたい」とポンポンと弾ませ、愛おしそうに見てらっしゃる姿がとても素敵で、そのように自然を感じる心の豊かさを私もいつか身に着きたいなと思った一シーンでした。まだまだコロナ禍に終わりは見えませんが、身近な自然を楽しみ、心穏やかに過ごす時間も大切にしたいですね。皆様がこの夏をご壮健に乗り切れますようお祈り申し上げます。



メンタルホスピタル鹿屋

〒893-0037
鹿児島県鹿屋市田崎町1043-1
☎ 0994-42-3155 fax0994-42-3156

おおすみ 四季いろどり



(医療理念)

- ・地域で必要とされる医療機関を目指し、良質な医療を提供します
- ・患者さん中心としたチーム医療をおこないます
- ・全職員は最良(最善)の医療を提供するために常に自己研鑽します



(基本方針)

1. 精神障害者に対して、救急・急性期治療をはじめとする医療を提供するとともに、リハビリテーションの実施をはじめとする各種社会復帰のための支援を行うことで、公衆衛生の向上を図ります
2. 生活困難者に対し、無料または低額な診療を提供することで、公衆衛生の向上を図ります
3. 地域住民を対象にした予防措置や治療方法等の普及・啓発の実施、各種相談への対応を行うことで精神科医療への理解促進と地域の福祉向上を図ります
4. 精神科医療の担い手確保を視野においた医療従事者の養成および再教育を図ります

(患者さんの権利と責務)

1. 良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 一人の人間として、その人格、価値観などを尊重され、医療提供者との相互関係の下で医療を受ける権利があります。
3. 病気、検査、治療、見直しなどについて、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。
4. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方針などを自らの意思で選択する権利があります。
5. 自分の診療記録の開示を求める権利があります。
6. 診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされない権利があります。
7. 良質な医療を実現するためには、医師をはじめとする医療提供者に対し、患者さん自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。
8. 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明を受けてもよく理解できなかったことについて、十分理解できるまで質問する責務があります。
9. すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、患者さんは、他の患者さんには、他の患者さんの治療や病院職員による医療提供に支障を与えないよう配慮する責務があります。

No.35 2022年7月号
公益社団法人 いちじょうの樹
メンタルホスピタル鹿屋

CONTENTS

- ・2022年度メンタルホスピタル鹿屋入社式 ・新社会人紹介 (新人)
- ・マイナンバーカードの健康保険証利用について ・2021年度患者統計
- ・認知症疾患医療センター事業報告 ・インフォメーション ・その他

●2022 年度 メンタルホスピタル鹿屋 入社式

4月1日(金)「2022年度のメンタルホスピタル鹿屋 新入職員入社式」が行われました。薬剤師、看護師、看護助手、調理師の7名が当病院の職員として入社しました。今年度も新しい仲間を迎え入れることができ、職員一同心から嬉しい思いです。



●新社会人(新人)紹介



☆ くすみ かずほ
 ・所属：看護部 4病棟
 ・好きな言葉・モットー
 : 生まれれば終わる
 ・趣味：アニメ鑑賞

楠見 和穂



☆ かみぺつぷ なお
 ・所属：看護部 2病棟
 ・好きな言葉・モットー
 : 切磋琢磨
 ・趣味：スケボー

上別府 奈央

新社会人の2名です。どうぞよろしくお願いいたします。

●マイナンバーカードの健康保険証利用について

令和3年10月より国において、マイナンバーカードを健康保険証として利用できるようになる「オンライン資格確認」の本格運用が開始されました。当院におきましても導入準備を進めて、令和4年4月から運用を開始いたしました。

オンライン資格確認とは？

マイナンバーカードのICチップにある電子証明書により、オンライン上で医療保険の資格情報を確認することです。この導入により、マイナンバーカードをお持ちの方は、窓口で保険証をご提示いただくなくても医療保険の資格確認をスムーズに行うことができます。病院の受付が便利になるだけでなく、診療情報が共有できたり、窓口での限度額を超える医療費の一時払いが不要になったりと利便性の向上が期待できます。

どうやって使うの？

① マイナンバーカードをカードリーダーに置く

カードの顔写真を機器で確認します。
 ※ 顔写真は機器に保存されません。

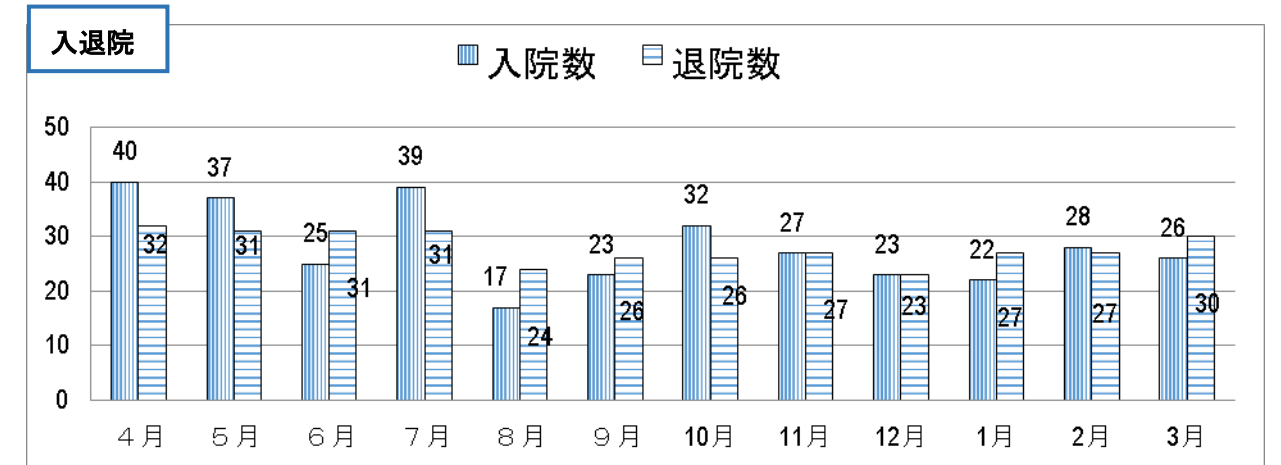
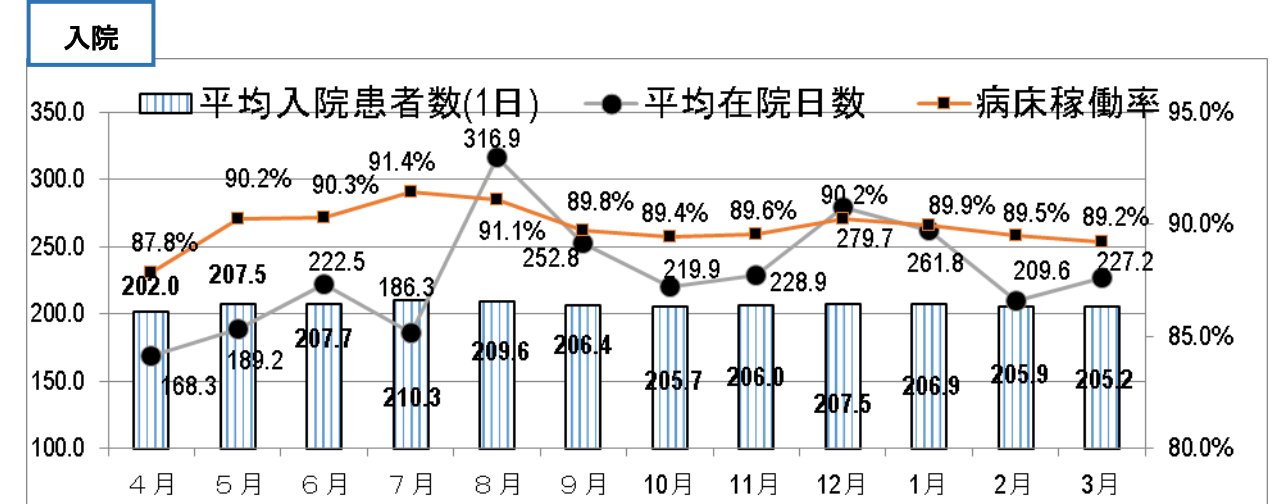
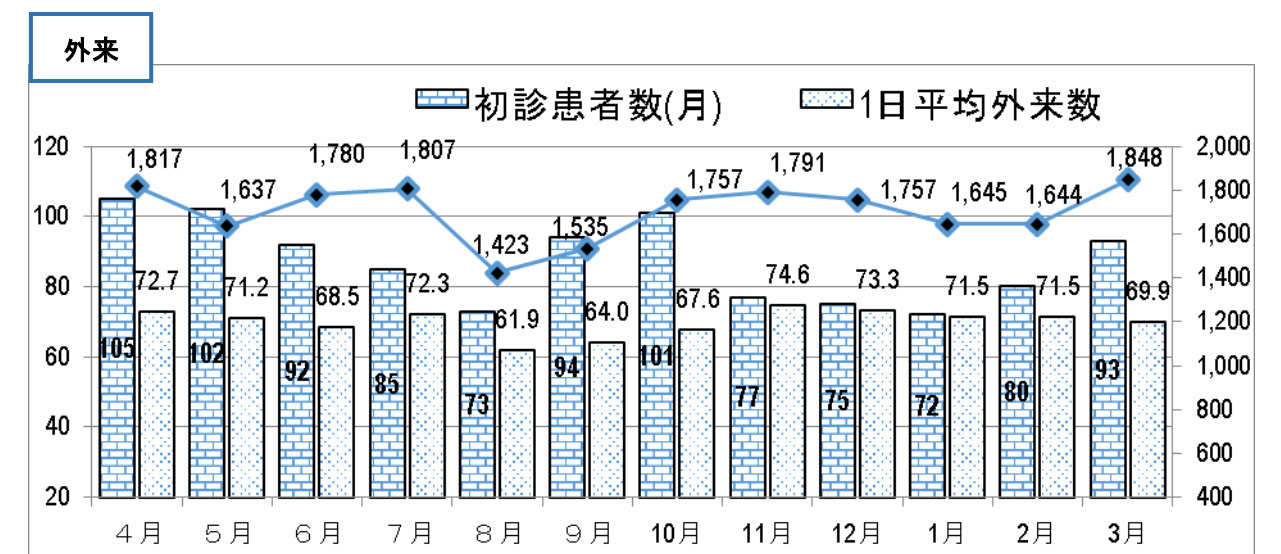


② オンラインであなたの医療保険資格を確認します

マイナンバーカードのICチップにある「電子証明書」を使うため、マイナンバー(12桁の数字)は使われません。
 ※ICチップには受診歴や薬剤情報などの個人情報は記録されません。

※保険証として利用するためには、スマートフォンやパソコンなどからマイナポータルへ事前申し込みが必要です。マイナンバーカードをお持ちでない方は、従来通り保険証をご提示ください。
 詳しくは受付窓口までおたずね下さい。

●2021 年度 患者統計



●認知症疾患医療センター事業報告

令和4年度かかりつけ医認知症対応力向上フォローアップ

研修会 6月18日(土) 当院会議室

症例「当院で診断がつけられなかった前頭側頭型認知症(変性症)の一例」

メンタルホスピタル鹿屋 認知症疾患医療センター
 センター長 小林憲史

